

令和6年度

『全国学力・学習状況調査』の結果について



令和6年10月

香川県教育センター 教育研究課

KEC 香川県教育センター
Kagawa Prefectural Education Center

■ 報告書

※各校には、9月25日付で配付しています。

※10月4日に、香川県教育センターWebサイトに、PDF版を掲載します。

□ 活用ツール（Excelファイル）

※香川県教育センターWebサイトよりダウンロード可能

◇ 本プレゼン資料

※香川県教育センターWebサイトに、PDF版を掲載しています。

令和6年度 全国学力・学習状況調査
報告書

令和6年10月

香川県教育センター

「令和6年度
全国学力・学習状況調査」
報告書

全国学力・学習状況調査	
実施日	令和6年4月18日(木)
対象	小学校第6学年 中学校第3学年
内容 (教科)	小学校第6学年(国語、算数) 中学校第3学年(国語、数学) ※知識・技能等と、活用する力や構想を立て実践し評価・改善する力等を一体的に問う問題を出題 ※記述式の問題を一定割合で導入
内容 (質問調査)	児童生徒質問調査 学校質問調査

報告書の構成

P4、5	調査の結果から見られる特徴
P7~12	特集
	1 児童生徒主体の学び
	2 ICTの活用場面
	3 教職員の支え合う集団づくり
4 開かれた学校づくり	
P32~40	Q&A
	Q1 学習意欲に関わる質問項目
	Q2 言語活動に関わる質問項目
	Q3 学習習慣に関わる質問項目
	Q4 自己有用感等に関わる質問項目
	Q5 学校生活に関わる質問項目
Q6 ICTの活用に関わる質問項目	

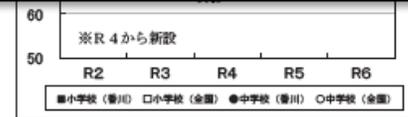
~特集1~

児童生徒主体の学び

見開き2ページに整理

(1) 学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる取組が進む

香川の結果に特徴の見られる質問とつないで、4つの特集記事を作成

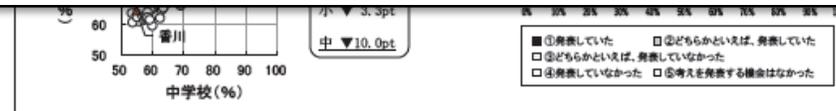


えをつったり、他者との意見交流や対話を通して自分の考えを見直したりすることは、理解を深めるだけでなく、思考力、判断力、表現力等の育成にもつながるのではないのでしょうか。

(2) 自分の考えを工夫して発表することに課題

小学校国語、算数・数学でも、同様の傾向が見られました。

これまでの課題としての香川県重点項目に関する6つの事項をQ&Aで整理



■ 発表していた □ ②どちらかといえば、発表していた
 □ ③どちらかといえば、発表していなかった
 □ ④発表していなかった □ ⑤考えを発表する機会がなかった

Column

中学校で、「²⁹自分の考えがうまく伝わるよう、工夫している」と肯定的に回答した生徒の割合は54.8%で、教科の正答率が高いほど、「工夫して発表している」と肯定的に回答しています。

国語科で、発表に向けて、どの資料をどのタイミングで提示するか吟味したり、算数・数学科で、式と図、グラフなどを関連させて解決の方法を発表したりするなど、一人一人が、目的意識や相手意識をもって、活動に取り組めるように課題設定場面を設け、全体で発表するだけでなく、一人一人が発言できる機会を設けましょう。

今後の方針を提案





調査の結果から見られる特徴

教科に関する調査

国語

自分の考えが伝わるように表現を工夫することや、目的や状況に応じて質問しながら内容を捉えることに、課題が見られた。

- 小学校国語では、資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる問題の正答率が54.7%であった。(p49)
- 中学校国語では、必要に応じて質問しながら話の内容を捉えることができるかどうかをみる問題の正答率が59.5%であった。(p64)

算数・数学

図形の構成要素に着目し、考えることや、問題解決の方法を数学的な表現を用いて説明することに、課題が見られた。

- 小学校算数では、球の直径の長さや立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができるかをみる問題の正答率が31.5%であった。(p56)
- 中学校数学では、事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうかをみる問題の正答率が17.1%であった。(p72)

質問調査

学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる取組が進んでいる。

- 「³¹学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っている」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、R4年度以降、増加傾向が見られる。(p8、34、79、89)

「自分には、よいところがあると思う」と肯定的に回答した児童生徒の割合が増えている。

- 「⁹自分には、よいところがあると思う」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、R3年度以降、増加傾向が見られる。(p36、78、84)

授業でのICT活用が中学校で進んでいる。

- 「²⁷ICT機器を週3回以上使用している」と回答した児童生徒の割合は、R5年度より、小学校で2.5pt減少したが、中学校は10.1pt増加した。(p40、79、87)

家庭での時間の使い方に変化が見られる。

- 「²¹普段、1日当たり1時間以上勉強している」と回答した児童生徒の割合は、R3年度より、10pt以上減少した。(p35、79、86)

全体的な状況

調査区分	小学校		中学校	
	国語	算数	国語	数学
県(公立)平均正答率(%)	67	64	57	53
全国(公立)平均正答率(%)	68 (67.7)	63 (63.4)	58 (58.1)	53 (52.5)
県と全国との差(pt)	-1	+1	-1	0

小・中学校ともに、おおむね全国平均と同等

国語

自分の考えが伝わるように表現を工夫することや、目的や状況に応じて質問しながら内容を捉えることに、課題が見られた。

- 小学校国語では、資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる問題の正答率が54.7%であった。(p49)
- 中学校国語では、必要に応じて質問しながら話の内容を捉えることができるかどうかをみる問題の正答率が59.5%であった。(p64)

算数・数学

図形の構成要素に着目し、考えることや、問題解決の方法を数学的な表現を用いて説明することに、課題が見られた。

- 小学校算数では、球の直径の長さと同立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができるかをみる問題の正答率が31.5%であった。(p56)
- 中学校数学では、事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうかをみる問題の正答率が17.1%であった。(p72)

国語

話し合い活動の具体的な改善ポイントが明らかになる

算数・数学

日常生活での活用を意識させるとともに、何に着目して考えたか、どのように解決したかを説明する学習活動を増やす

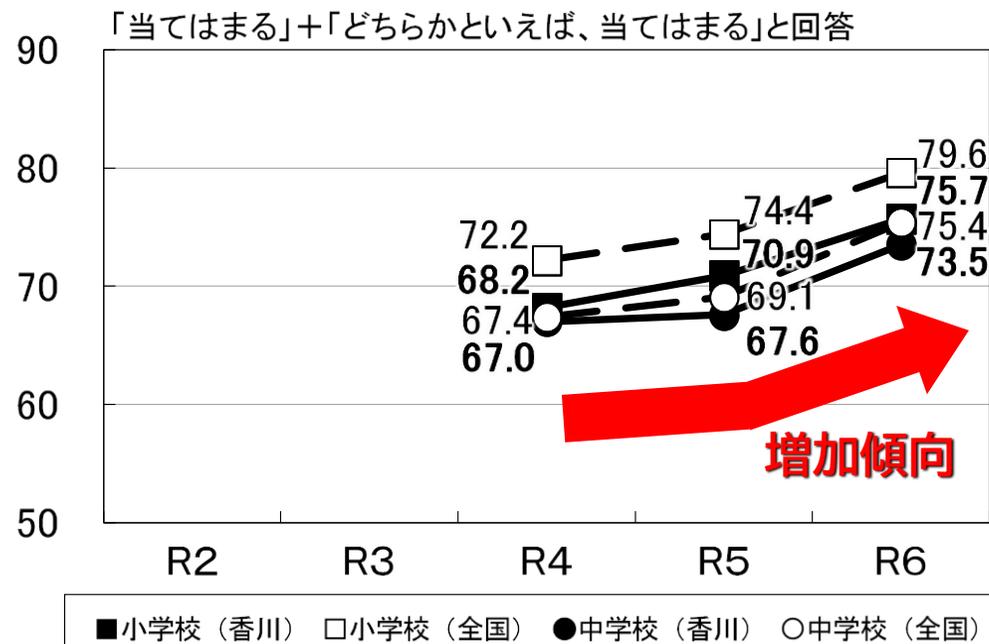
学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる取組が進んでいる。

- 「□³¹ 学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っている」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、R4 年度以降、増加傾向が見られる。(p8、34、79、89)



➔ P8 特集1「児童生徒主体の学び」

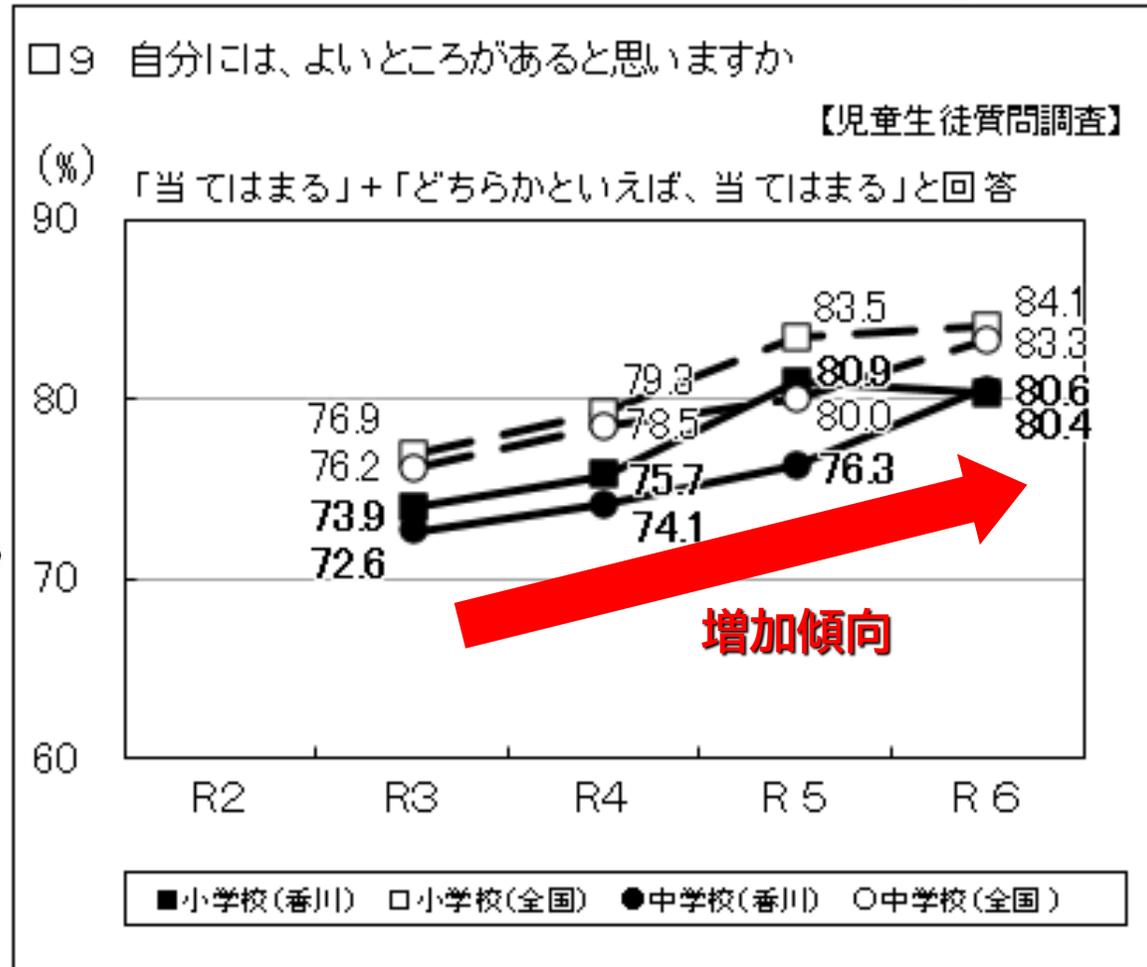
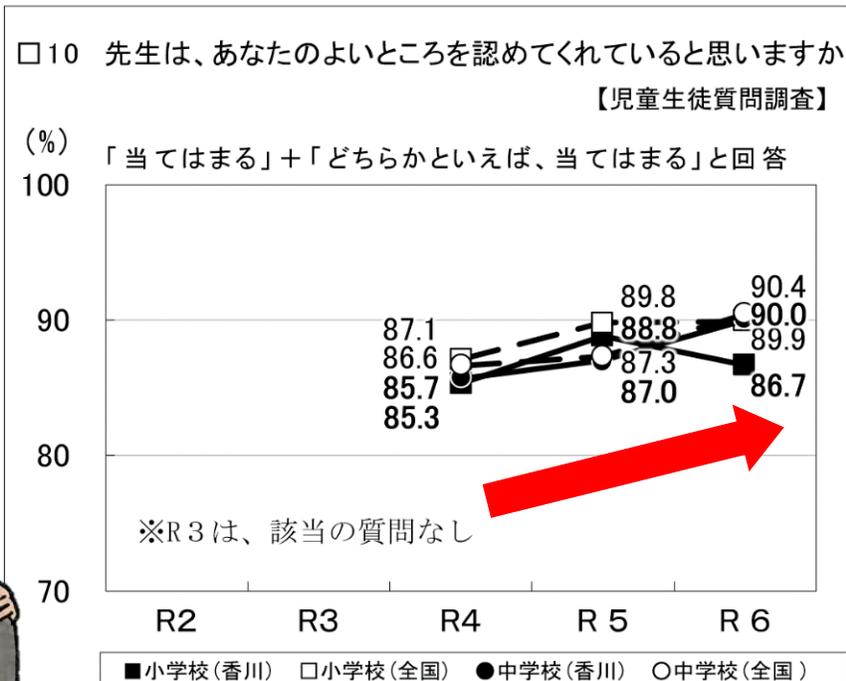
□31 5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか 【児童生徒質問調査】



「自分には、よいところがあると思う」と肯定的に回答した児童生徒の割合が増えている。

- 「□9 自分には、よいところがあると思う」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、R3 年度以降、増加傾向が見られる。
(☞ p36、78、84)

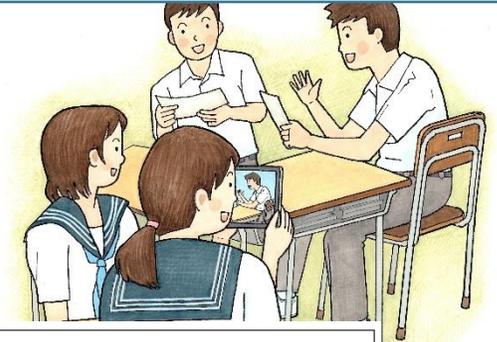
➔ P36 Q4 自己有用感等に関する質問項目



授業でのICT活用が中学校で進んでいる。

- 「27 ICT機器を週3回以上使用している」と回答した児童生徒の割合は、R5年度より、小学校で2.5pt減少したが、中学校は10.1pt増加した。(p40、79、87)

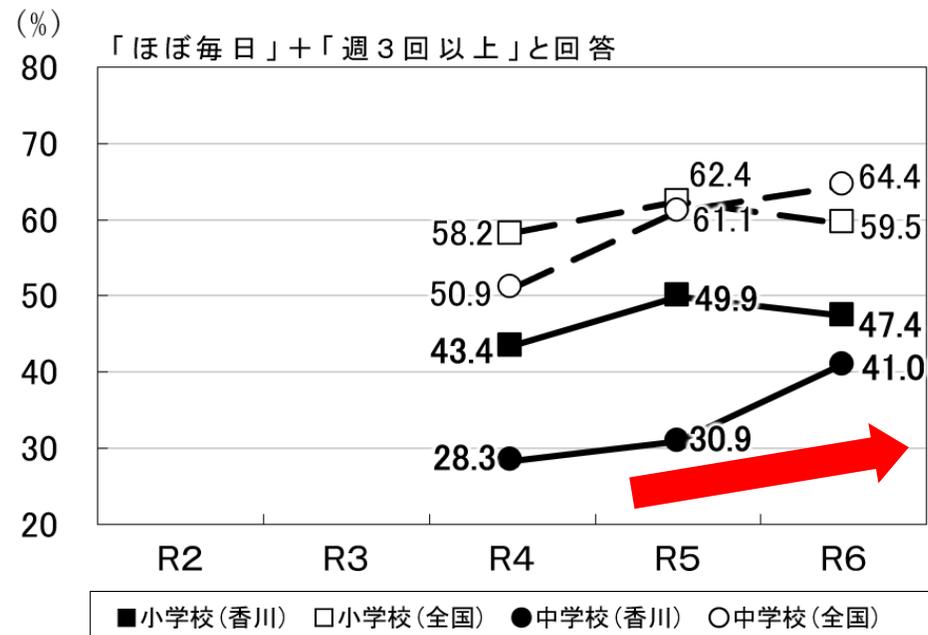
➔ P40 Q6 ICTの活用に関わる質問項目



児童生徒の活用状況

27 5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか

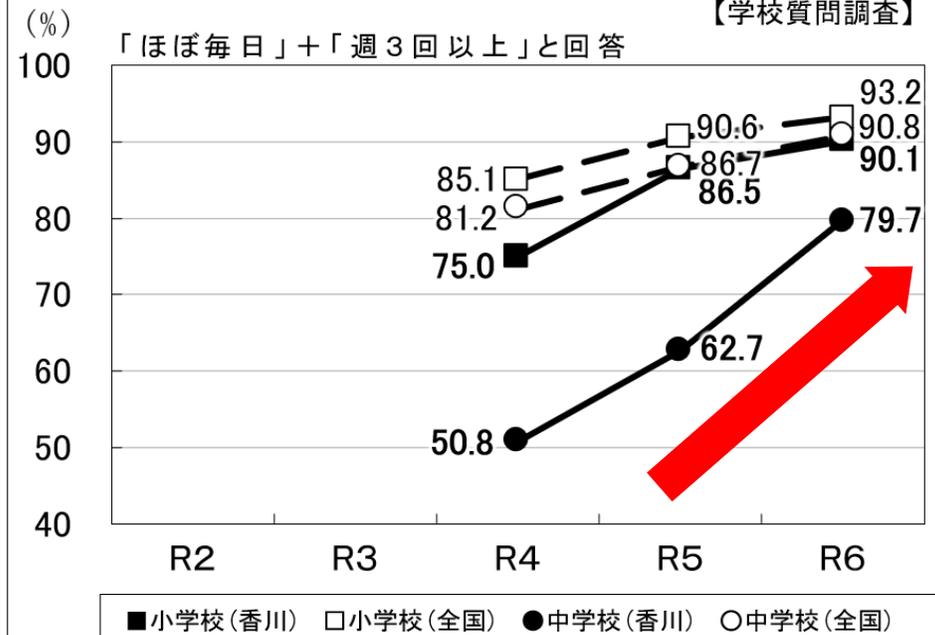
【児童生徒質問調査】



教師の活用状況

■56/60 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか

【学校質問調査】



家庭での時間の使い方に変化が見られる。

- 「□²¹ 普段、1日当たり1時間以勉強している」と回答した児童生徒の割合は、R3年度より、10pt以上減少した。

(☞ p35、79、86)

➔ P35 Q3 学習習慣に関わる質問項目

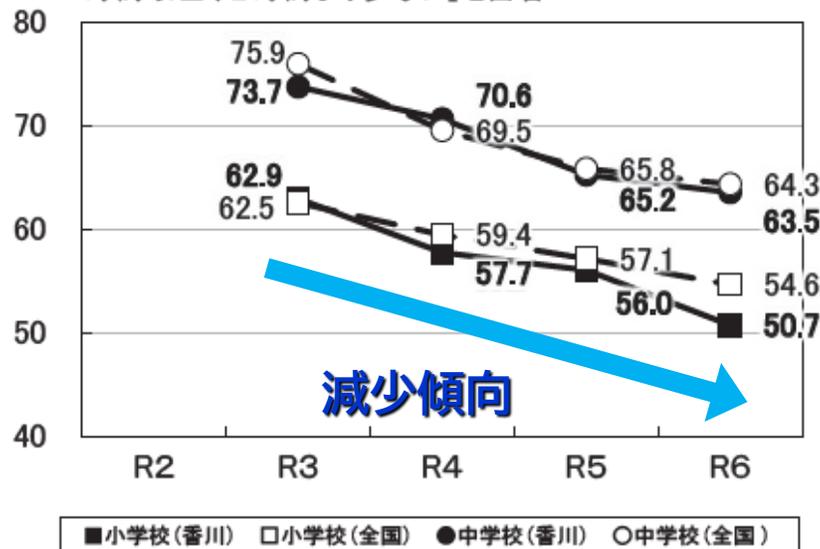


平日1日当たりの勉強時間

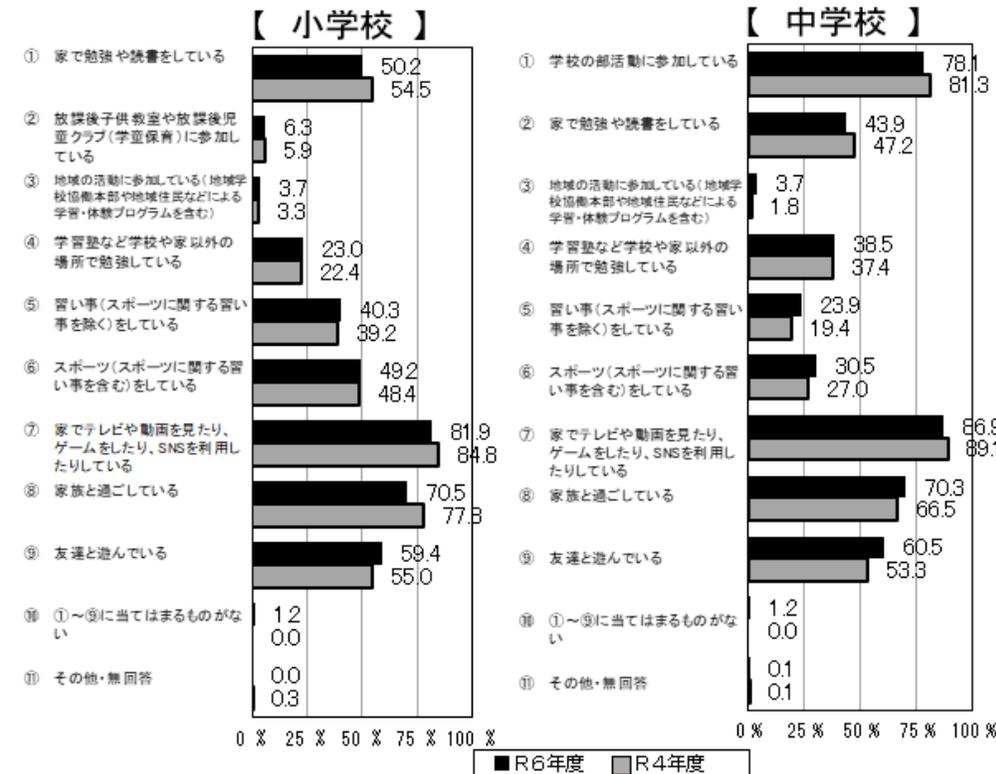
□²¹ 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

【児童生徒質問調査】

(%) 「3時間以上」+「2時間以上、3時間より少ない」+「1時間以上、2時間より少ない」と回答



□²⁶ 放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか(複数選択) 【児童生徒質問調査】



特集1 児童生徒主体の学び

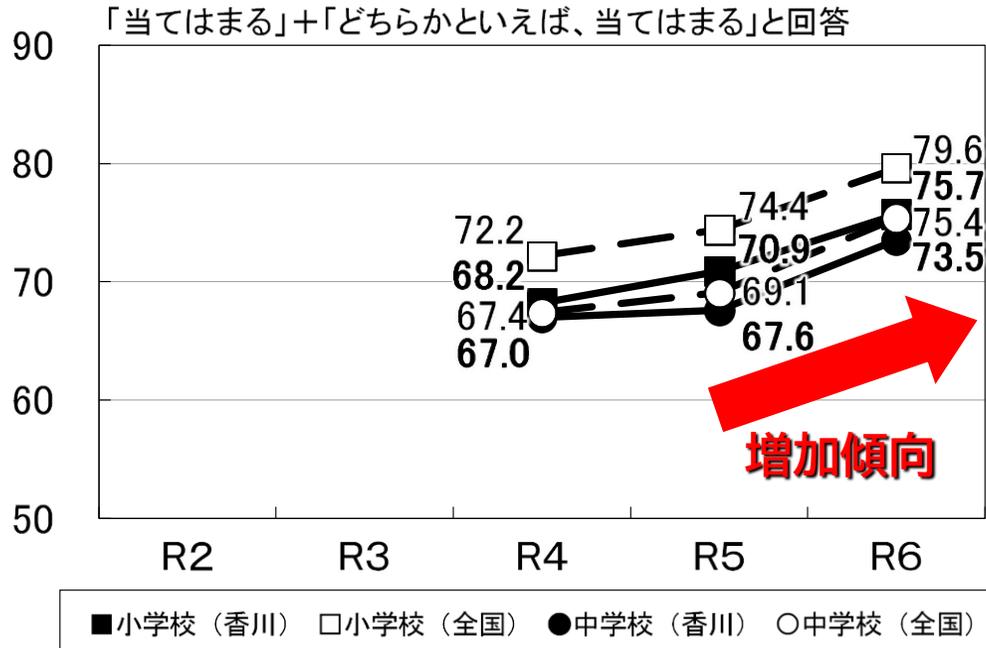
特集2 ICTの活用場面

特集3 教職員の支え合う集団づくり

特集4 開かれた学校づくり

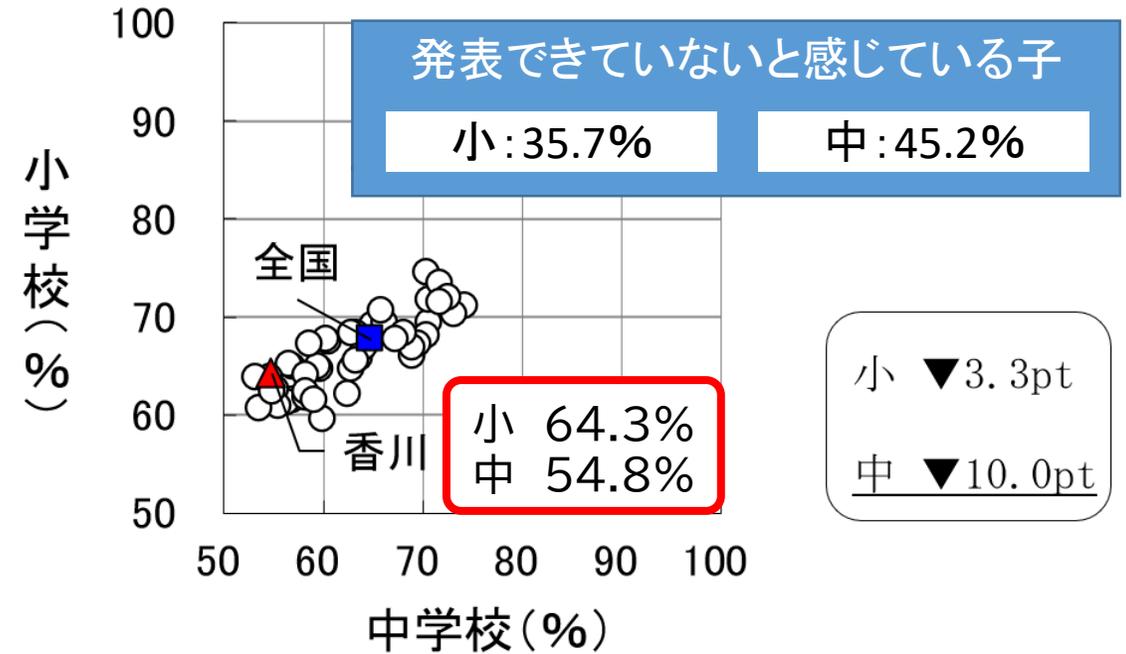
自分の考えを工夫して発表することに課題

□31 5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか 【児童生徒質問調査】



□29 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか 【児童生徒質問調査】

「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」と回答

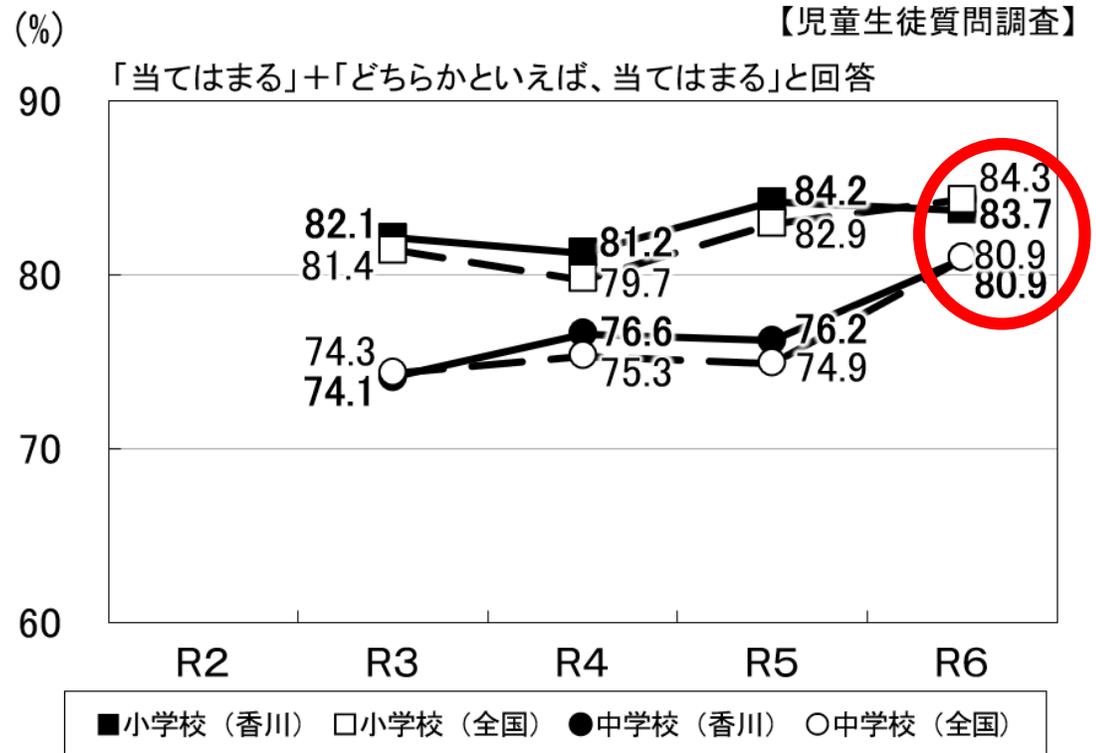


一人一人に考えを表現する機会を

個に応じた指導が進む

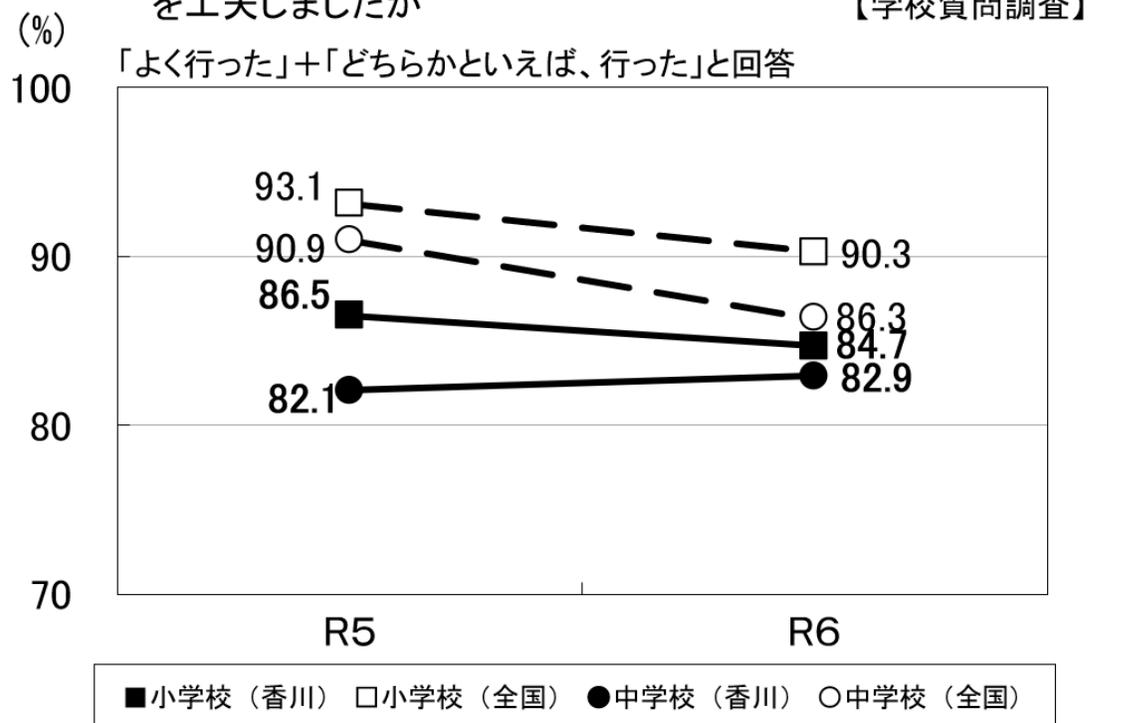
□32 5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか

【児童生徒質問調査】



■30 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、学習指導において、児童(生徒)一人一人に応じて、学習課題や活動を工夫しましたか

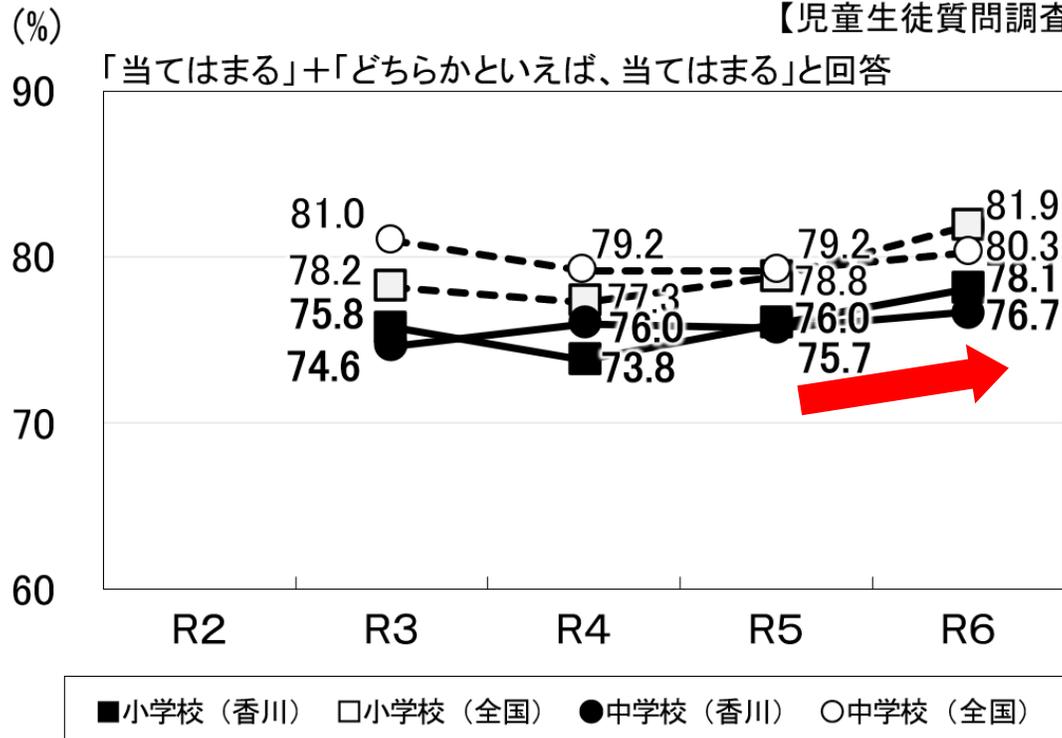
【学校質問調査】



主体的に学ぶ取組が増加している

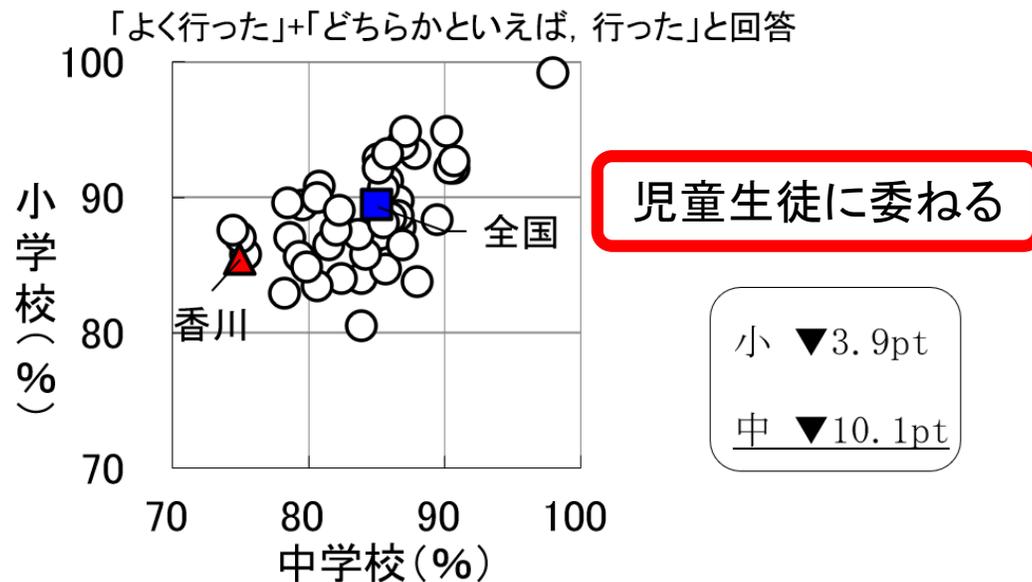
□30 5年生まで(1、2年生のとき)に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

【児童生徒質問調査】



■33 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業において、児童(生徒)自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか

【学校質問調査】



授業の中で学び方を学べるように

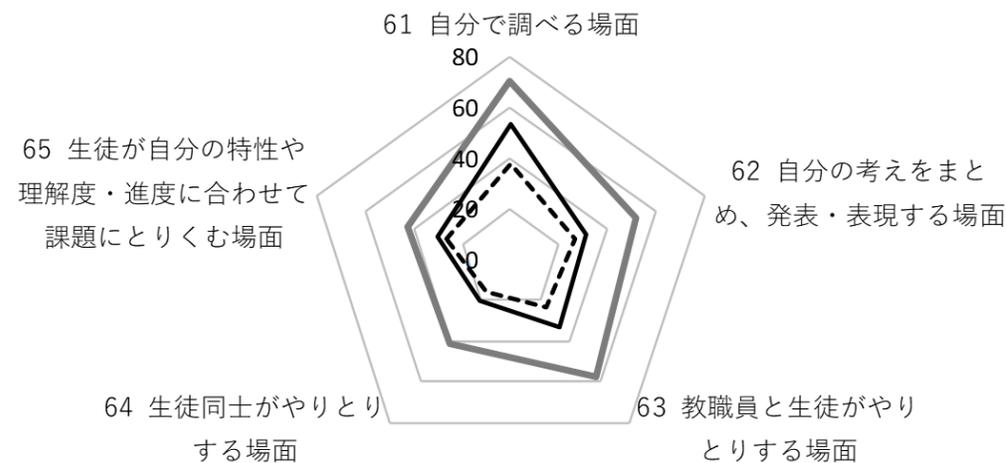
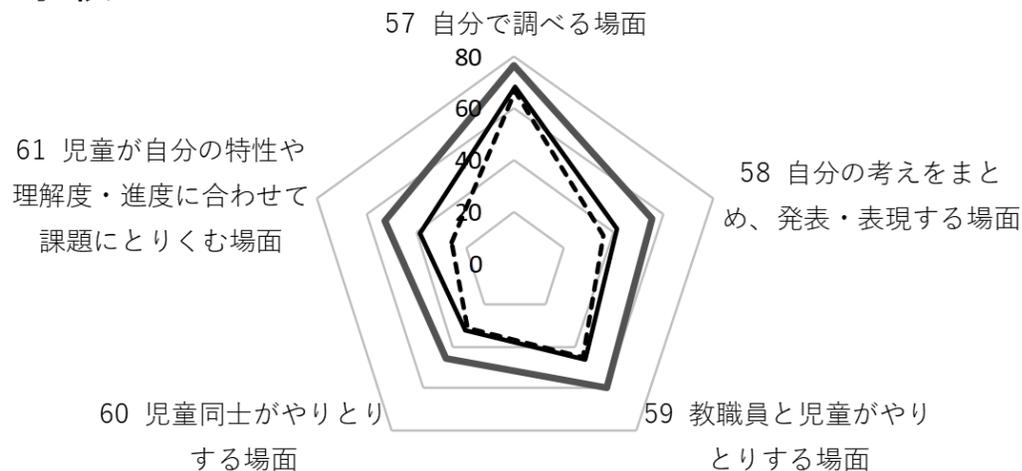
授業の各場面におけるICTの使用頻度が増加

■ 57/61～61/65 調査対象学年の児童(生徒)が〇〇場面では、児童(生徒)一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか 【学校質問調査】

「ほぼ毎日」＋「週3回以上」と回答（％）

小学校

中学校



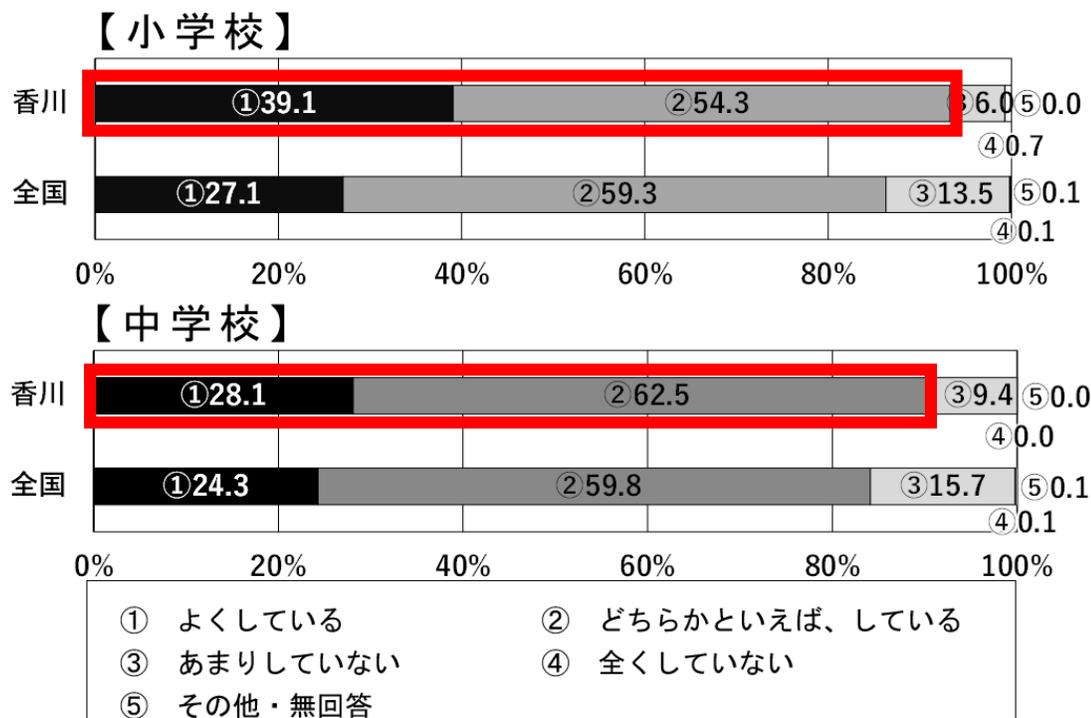
—— 小学校 (R6) - - - - 小学校 (R5) —— 小学校 (全国)

—— 中学校 (R6) - - - - 中学校 (R5) —— 中学校 (全国)

各教科の学びを深める効果的な活用を

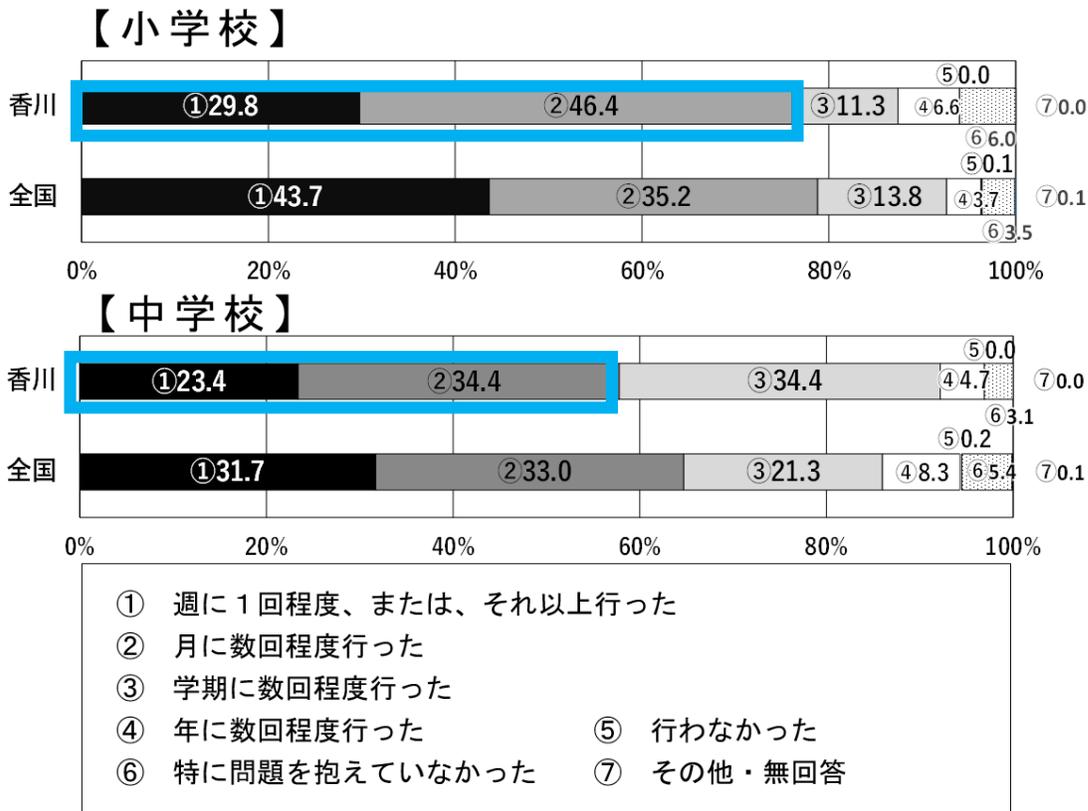
教職員の資質向上に向けた取組

■ 18 個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか(オンラインでの参加を含む) 【学校質問調査】



チームで支える職場の雰囲気づくり

■ 9 前年度に、教員が授業で問題を抱えている場合、率先してそのことについて話し合うことを行いましたか 【学校質問調査】

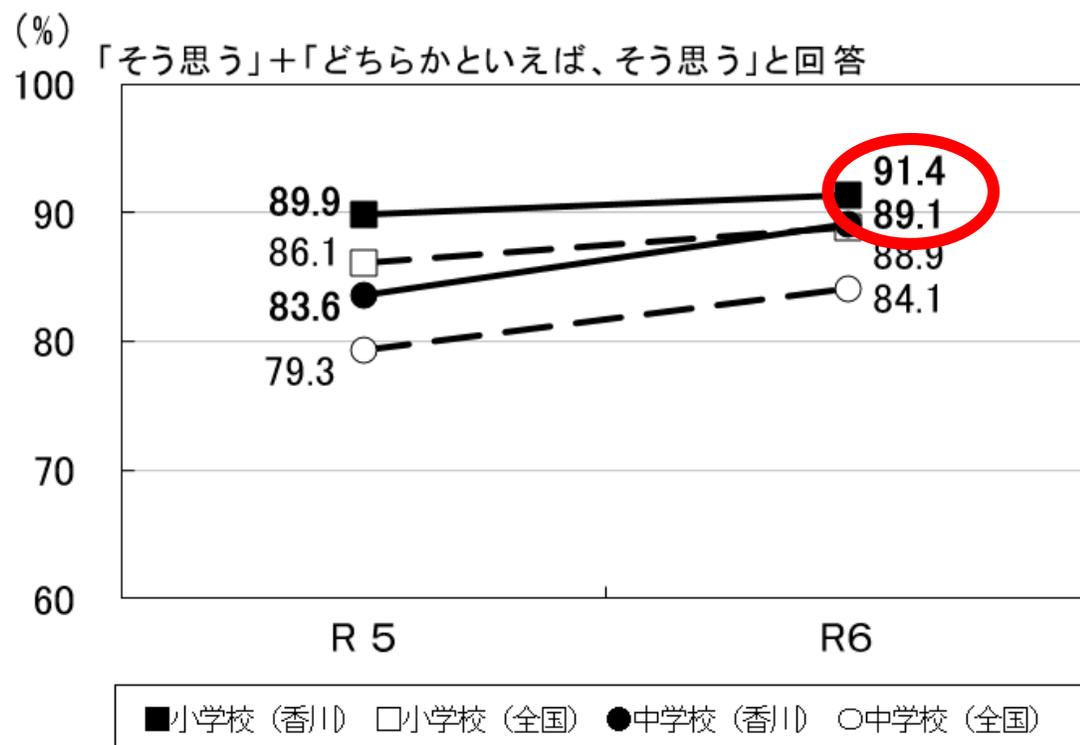


チームで支える環境が資質向上につながる

学校と地域や保護者の相互理解が進む

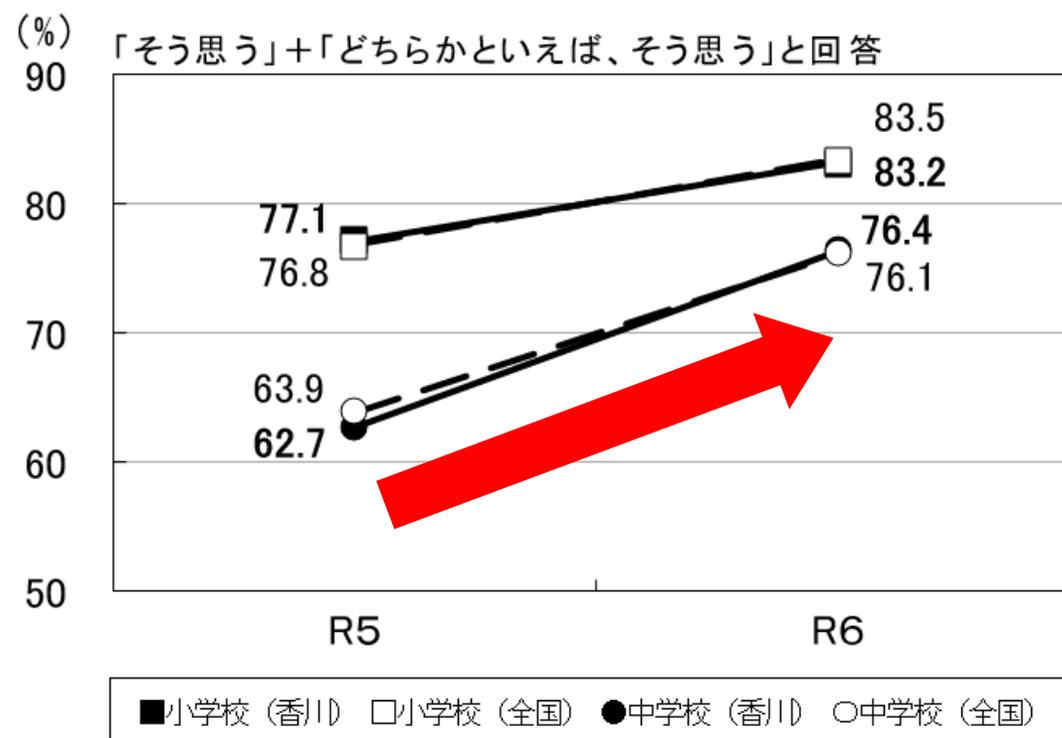
【学校と地域や保護者の相互理解】

■ 70/74 コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解は深まりましたか 【学校質問調査】



【児童生徒の意識】

□ 25 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか 【児童生徒質問調査】



「活用ツール（Excelファイル）」

[注目記事](#)[お知らせ](#)[研修・講演](#)[学校・教職員](#)[児童生徒・保護者](#)[センターについて](#)

回答状況 **令和6年度 全国学力・学習状況調査 報告書活用ツール** 公開しました

経年比較 **本校** 香川県 散布図

ダウンロードして、データを読み込むだけ
全国と香川県の状況に加え、貴校の状況をグラフや表、
経年比較まで、一目で確認できます

香川県内の小・中学校、教育委員会用、ログインしてご利用ください。

[教職員IDによるログイン](#)

←最初にクリック。ログイン後に非公開のページが表示されます。

 [ピックアップ](#)

子ども主体の
授業改善
(研究)

個別最適・協働的な
教師の学び
(研修)

いろいろな窓口で
教育相談
(相談)

[注目記事](#)

2024/09/19 [教育ライブラリ](#)
[ライブラリーだより18号掲載](#)

2024/08/07 [調査研究](#)
[令和6年度 全国学力・学習状況調査報告書 \(香川県版\) 活用ツール 掲載](#)

2024/07/26 [その他](#)
[総務事務システム \(総務ナビ\) 操作マニュアル 掲載](#)

2024/07/08 [センター研修](#)
[全国教員研修プラットフォーム \(Plant\) に関する資料 掲載](#)

「活用ツール (Excel)」による自校の結果分析 ⇒ 授業改善

令和6年度 全国学力・学習状況調査 香川県報告書活用ツール(小学校用)

読込元フォルダ指定

C:\Users\C14-3726\Desktop\sample¥

① 参照

読込ファイル選択 (取り込むファイルを選択してください。)

- 5370009_01 調査結果概況(生徒).xlsx
- 5370009_02 問題別調査結果.xlsx
- 5370009_04 回答結果集計[生徒質問紙<表>].xlsx
- 7370003_01 調査結果概況(児童).xlsx
- 7370003_02 問題別調査結果.xlsx
- 7370003_04 回答結果集計[児童質問紙<表>].xlsx

② 実行

クリア

表示名称の変更

- 貴校
- 本校
- 貴委員会
- 本委員会
- ↓入力
- 当校

③ 目次 (項目をクリックしてください)

調査結果(概論)

[1 平均正答率の推移](#)

2 正答数分布, 全問不正解率, 無解答率
[【小学校】](#) [【中学校】](#)

教科に関する調査結果および分析

1 国語集計
[【小学校】](#) [【中学校】](#)

2 算数(数学)集計
[【小学校】](#) [【中学校】](#)

3 英語集計
[【中学校】](#)

質問紙調査結果

1 回答結果グラフ
[【小学校】](#) [【中学校】](#)

読み込みデータ

1 小学校用データ

小学校概況:	R5国	R5算	R4国	R4算	R4理	R3国	R3算	H31国	H31算
問題別結果:	R5国	R5算	R4国	R4算	R4理	R3国	R3算	H31国	H31算

児童質問紙: R5 R4 R3 H31 H30

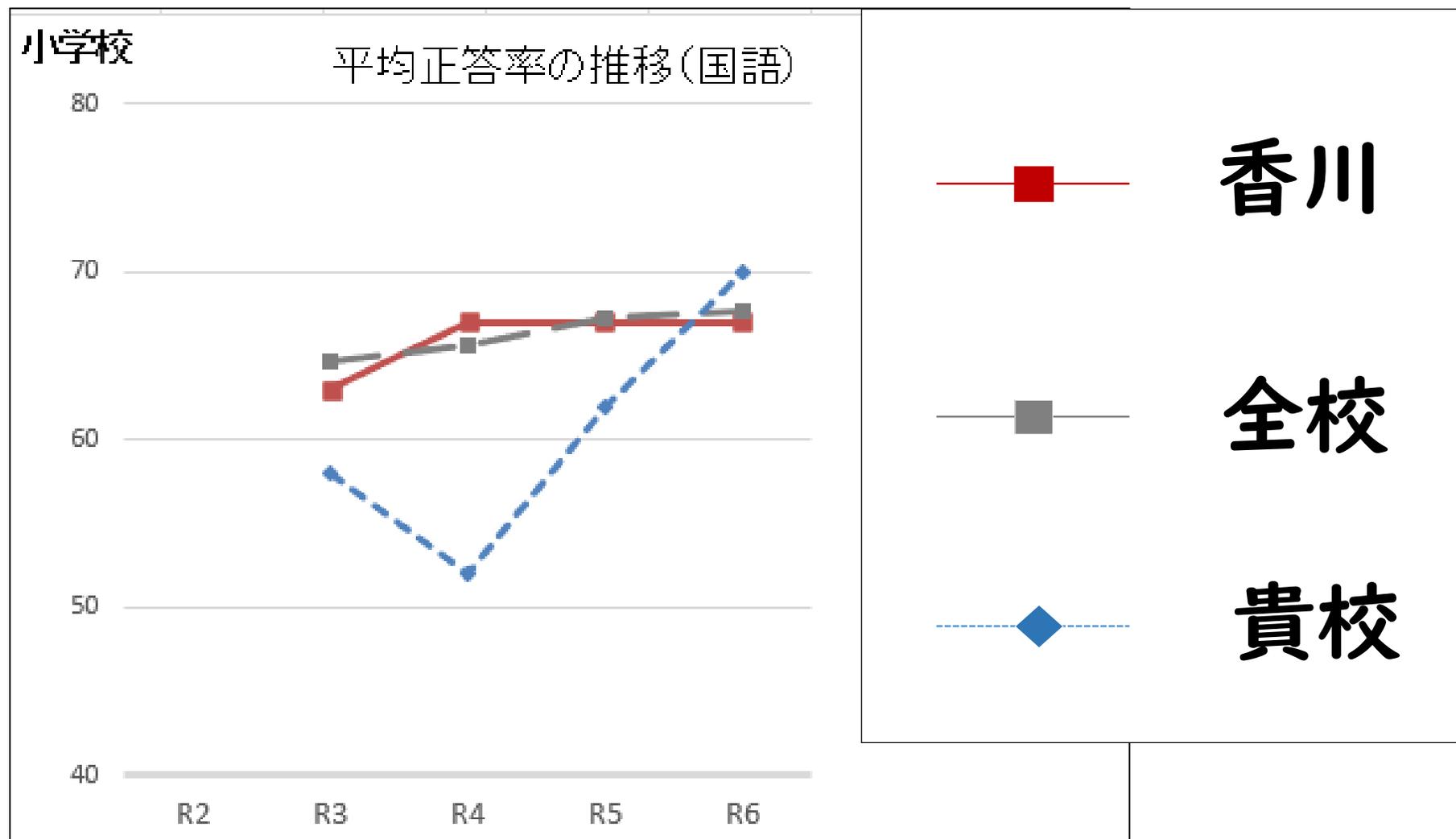
2 中学校用データ

中学校概況:	R5国	R5数	R5英	R5話英	R4国	R4数	R4理	R3国	R3数	H31国	H31数
問題別結果:	R5国	R5数	R5英	R5話英	R4国	R4数	R4理	R3国	R3数	H31国	H31数

生徒質問紙: R5 R4 R3 H31 H30

文部科学省から提供された
データを取り込む

「活用ツール(Excel)」による自校の結果分析 ⇒ 授業改善



学校ごとのデータを香川県や国と比較



報告書や活用ツールを利用して、
成果と課題を把握し、
更なる改善に向けた取組を行いましょう。

授業改善にむけて、県教育センターがサポートします。サポートの依頼は、
県教育センター教育研究課へ、お気軽にご連絡ください。